

白浜レスキューネットワーク通信 6月号

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3137-8

TEL&FAX0739-43-8981

<http://www.aikis.or.jp/~fujivabu/nrsv1.htm>

e-mail yabiumi@yahoo.co.jp

理事長 藤藪庸一

郵便振替 00920-6-85589 口座名：白浜レスキューネットワーク
 紀陽銀行白浜支店普通預金 589389 口座名：NPO特定非営利活動法人
 白浜レスキューネットワーク

自殺者救済活動

6月1日～6月30日

電話件数 72件

保護件数 2件、2人(男性1人、女性1人)

帰宅件 1件、1人(女性1人)

○1日、三段壁から電話があり、女性を保護した。話をしているなかで落ち着き、3日北海道に住む友人のもとへ向かった。その日が誕生日だった。

○24日、三段壁から電話があり、男性を保護した。共同生活に加わるようになった。

生活自立支援活動

6月1日～6月30日

滞在者数 14人(男性14人)

帰宅 1人、自主退所 3人、

○13日、元高校教諭で4月から指導員をしていた30代の男性が突然いなくなった。数日後、速達で手紙が届いた。精神病の治療に専念するために父親のもとに帰った、もうそちらに戻ることはないと書いてあった。来る前から病気を持っており、ここでも病院にも通っていた。出ていく前に何の相談もしてくれなかったことが残念だった。

○先月保護された男性が、父親と話をすることができ、実家に戻るようになった。

○先月保護された男性が突然いなくなった。近くを探したが見つけることができずにいた。数日後和歌山市内で無銭飲食をしてしまい警察に捕まったと連絡が入った。

○警備会社で働いていた20代の男性が、警備会社を辞めた。十分な給料がなかったり、シフトから外されるなど会社とも少しうまくいってないところがあった。一時ホテルへの就職を

目指し就職活動したが、本人はまちなかキッチンやここでの活動を頑張りたいという思いが強く、訓練を始めることになった。

○先月警察に捕まった10代の男性から手紙が届いた。目標をもって前向きに頑張っている姿に励まされた。数日後電話もあった。

○30日豆腐屋で働いている男性が、仕事を無断欠勤していると連絡が入った。どこに行ったのかわからず、探している。

○旅館で働いている男性は保護されてから3年がたった。安定して仕事をつづけ、ピアノやトリアスロンなど好きなことを楽しむ余裕も出てきた。明るい性格え良いムードメーカーだ。

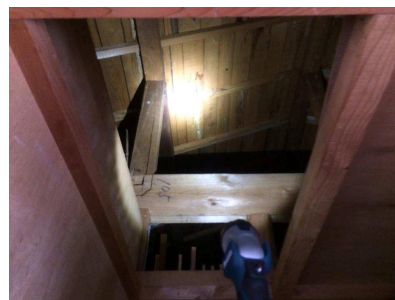
○まちなかキッチンで働いている40代の男性は弁当の注文取りや仕入れの責任を任せられるようになった。代行の仕事も始めた。腰痛がひどい時期があり、寝込むことがあった。

○先月から旅館で働き始めた男性は、徐々に仕事にも慣れてきたようだ。

○飲食店で働いていた10代の男性は、先月夜遊びが見つかったことを期に仕事の内容や時間の見直しをしていたが、今月末辞めることになった。求められるレベルには未熟で応えられないと判断した。まちなかキッチンで頑張ることになった。

・シロアリ工事

白浜町から借りているアパートがシロアリにやられていることがわかり、工事をした。



自殺予防活動

・放課後クラブ・コペルくん

開催日数19日、延べ人数228人(内中学生63人)



6月9日、花の日として、役場や病院、警察、図書館、駅、清掃センターなど普段からお世話になっている所へ子どもたちとお花をもってまわった。

今月も4年生を中心に元気に集まってきた。だんだんと一人一人の性格も見えてきた。

今までコペルくんに関わっていた男性スタッフがいなくなってしまうことは大きかったが、子どもたちも段々と慣れてきたようだ。

「夜コペ」にたくさんの中学生が集まり、定期テストに向けて勉強をした。

・はじめ人間自然塾



6月14日「流しつけ麺！」を実施。名参加した。恒例の上ぐつ洗い、鉛筆削りに続いて、教会の階段から竹を組み、ラーメンではなく、ラーメンを流した。地元和歌山ラーメンの丸正ラーメンさんが協力してくださり、本物の麺とスープで本格的な流しつけ麺を堪能することができた。麺を取ったら列の後ろに回って、人間

回転寿司状態だった。高校生のボランティアも2名参加し、楽しく美味しい時になった。

・相談電話

4、11、18、25日に毎週休まず行った。1名の相談員が毎週欠かさず電話を取りに来てくださる。毎週遠方から同じ方がかけてこられている。

・まちなかキッチン

4月から惣菜屋が始まり、変化したことについて、まちなかのメンバー全員で集まり話し合いをもった。午前に働くものも夕方から入るものも共通理解を持ち、協力していこうと取り決めがなされた。

カレーやかき氷などを夏に向けて準備している。



・農作業

ナスやきゅうりなどがたくさん取れ、まちなかキッチンで活用することができた。農業に関わる人たちもやりがいをもって生き生きと働いている。

・今後の講演予定

7月2日：富田中学校で講演

9月13日：三重県で講演

9月20日：玉置病院で講演

10月9日：湯浅町で講演

10月23日：滋賀県民生委員来白